

平成 25 年 4 月 18 日

千葉市長 あて

団体名	特定非営利活動法人 PBLスクール
所在地	
代表者 職・氏名	理事長 真田 知幸

事業結果報告書

次のとおり（行政提案型・市民提案型）協働事業の結果を報告します。

事業名	課題発見・探究・解決を通じたこどもの参画推進ワークショップ及びフォーラム開催事業
-----	--

1 事業の実施結果

事業の実施状況 及び 事業の成果	<p>事業の内容として、以下の内容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キックオフ（テーマ設定）ワークショップ（5/13） ・ワークショップ「挨拶から広がるまちづくり」（8回：6/23～10/27） ・ワークショップ「震災から学ぶまちづくり」（7回：12/26～3/16） ・こどものカフォーラム（3/17） <p>キックオフワークショップでは、大学生スタッフのサポートの元、参加者が普段感じている身の回りの課題を出し合い、「挨拶が少ない」「東日本大震災の被災者支援」というキーワードが挙げられた。それを受けてワークショップ前半では「まちの挨拶を広げるため」の仕掛けをつくるというアイデアを出し、西千葉駅前で行われている第三土曜市を舞台に挨拶を増やすためのイベントを行った。後半では、県内でも被害の大きかった旭市で被災者のお話を伺い、千葉市で防災のためにしておくべきことを考え、また、旭市飯岡仮設住宅の集会所にて、一緒にゲームをしたり、話をするイベントを開催し、被災者の方とふれ合う活動を行った。フォーラムではそれらの発表、市長との座談会を行った。成果としては、まず参加者が実際にまちの大人や被災者の方々と出会う活動ができたことで、こどもの参画の可能性が広がったことが挙げられるだろう。</p>
事業の実施期間	平成24年 4 月 25 日～平成25年 3 月 31 日
事業予算額	市が負担する経費 1323千円（事業予算総額 1323千円）
事業決算額	市が負担する経費 1323千円（事業決算総額 1335千円）